Adventszeit

1 Fastenzeit: 断食の期間

2 Martinstag: der heilige Martin（聖マルティヌス、316 頃 - 397）の祝日。11 月 11 日。

3 Buße: 改悛、贖罪、懺悔　　Gebet: 祈り、祈祷

Christi: 前の単語 Ankunft にかかる Christus（キリスト）の 2 格。3 格は Christo、4 格は Christum。

4 würdig: 2 格と一緒に用いられて特定の意味が出てくる。2 格はどこにあるか？

dauern: 経過する、続く、継続する　　Mailand: ミラノ

6 5.: どう読みますか？

7 besonder: 特別な　　Vorbereitungstag: Vorbereitung（準備、用意）＋Tag。

sich auf ～ vorbereiten で「～の準備、心構えをする」。

9 Papst Gregor der Große: 教皇大グレゴリウス　　verringern: 減らす、低下させる

10 Papst Pius V. (der Fünfte): 教皇ピウス 5 世。

11 heutig: 今日の、現代の　　gesamt: 全…、…の全部

13 der evangelische Theologe Johann Hinrich Wichern: プロテスタントの神学者ヨハン・ヒンリッヒ・ヴィッヒェルン

14 das "Rauhe Haus": 「荒涼館」。社会福祉施設の名前。　　Waisenkinder: みなしご、孤児

16 Kerze: ろうそく　　stecken: 差す、はめる　　Holzkranz: 木製の輪、冠

17 Tannengrün: モミの小枝　　zunächst: さしあたり、まず第一に、真っ先に

übernahm: übernehmen（引き取る、引き継ぐ）の過去形

18 evangelisch: プロテスタントの　　Brauch 男: 風習、慣習、ならわし

1925 から始まる文の主語は？

20 inzwischen: そうする間に、かれこれするうちに　　kennen: 知る

21 allerdings: しかしながら　　22 eine: eine Kerze の代わりの不定代名詞

23 immergrün: 常緑の

24 holen: 行って持って来る、持ち込む　　Sie: 何を指す人称代名詞？　　Schaden: 被害、破損

25 Farbe: 色

26 Wiederkehr: 帰還、再来　　Licht: 光

28 Fichte, Tanne, Wacholder, Ilex (Stechpalme), Efeu, Misteln: トウヒ、樅、ビャクシン、ひいらぎ、キズタ、ヤドリギ

31 Geschichte: 歴史　　32 dunkelsten: dunkel<u>st</u> の-st は何？

33 hellere: hell<u>er</u> の-er は何？　　34 traditionell: 伝統的な

35 Sinnbild: 象徴、シンボル　　Erlösung: 救済

36 vergossen: vergießen（そそぎそこなう、流す）の過去形

deshalb: それだから、そういうわけで

37 Bänder: Band（リボン）の複数形　　38 früher: 以前は

39 Chorschule: コーラスの学校　　40 geistliche Lieder: 聖歌　　41 berühmt: 有名な

42 Knabenchöre: 少年合唱団

die Regensburger Domspatzen, die Wiener Sängerknaben oder den Dresdner Kreuzchor: レーゲンスブルク大聖堂少年合唱団、ウィーン少年合唱団あるいはドレスデン十字架合唱団